



讃志会

質問者

おくのやすひさ
奥野泰久議員

所属議員

ひがしかわさぶろう
東川三郎議員
おおやまもりひさ
大山盛久議員
はらだ
原田てつよ議員
やまもと さとし
山本 聡議員

任期4年の市政運営と その取り組みを問う

議員 公約実現の具体策を示せ。

市長 水道料金の値下げを再提案する。救急艇等の配備、夜間離発着可能ヘリポート整備で1560人の島民の生活を守る。露地野菜でも最先端技術の自動運転農機やドローンの活用等スマート農業の実証プロジェクトがスタートした。企業誘致は就任以降14社が決定した。市民病院は今年度中に基本構想を策定したい。就学前教育・保育再編成、学校規模適正化、小中一貫教育推進の教育3改革を行う。

議員 1期4年で多くの企業誘致に成功されたが、工業生産高や粗付加価値額は上昇したか。また、働く人の給料は上がったのか。

産業部長 製造業の確報値は市長

就任前の平成27年と30年では製造品出荷額で約250億円の増、粗付加価値額で約14億円の増、従業員数は約700人の増である。

議員 駅の南改札口は令和9年までに設置とのことだが、周辺の西の浜、住吉等南の地区の発展に寄与するように知恵を絞ってほしい。

建設部長 西の浜一体も駅前と整備をあわせていけるよう注意をしながら業務を進めてまいりたい。

新型コロナウイルスによる影響 が大きいいため、その対策は

議員 この感染症への具体策は。

市長 水道料基本料金の免除を実施した。売上が減少した事業を行う個人へ10万円給付、ひとり親家庭、障がい者等へ商品券、保育料、給食費等減免、市内での食事券等の支援を検討する。



公明党

質問者

おおもとくにみつ
大本邦光議員

所属議員

さいとうかずのぶ
齋藤一信議員

新型コロナウイルス感染 「第2波」への備えについて問う

議員 本市における「新しい生活様式」について具体的な対策及びタイムスケジュールについてたずねる。

市長 市では、在宅勤務を初め、分散業務や時差出勤を導入し、感染予防に努めた。具体的な対策としては、今後、第2波、第3波の事態を想定し、分散して業務ができるように、中央公民館集會室、教育委員会会議室及び市保健センターで業務が可能になるように、通信ネットワークの整備をしている。また、会議の形態も一同集まる。また、会議の形態も一同集まる。また、会議の形態も一同集まる。

メールでの情報交換が増えている。さらに、ウェブ会議も活発に行われている。今後もさらに庁内で活用できる範囲拡大を考えている。

災害に備えた 避難所運営を

議員 避難所での感染防止対策において、防災備品の拡充に万全を期する対策及び取り組みについてたずねる。

市長 国の地方創生臨時交付金を活用して、マスク、非接触型体温計、防護服、アルコール消毒液、飛沫防止のパーティションなどの感染症対策資材を備蓄予定としている。また、国及び県は市町村への感染症対策資材の、プッシュ型支援の対策を進めている。そのほか、既存の民間団体と締結している災害時応援協定締結を活用するほか、新たな協定締結のお話もいただいております。早急に締結に向けた協議を進めている。今後も、さまざまな手段を講じて感染症対策資材の備蓄を進める。

